

## JAL闘争を支える京都の会News No.62

京都市東山区今熊野南日吉町 17 FAX : 075-531-3856 E-mail : komai123@kfa.biglobe.ne.jp

### 稲盛さんの晩節を汚すな！

## 稲盛元会長地元商店街で連休に宣伝・ 市民も大注目・・JAL 争議

9年前の不当解雇時の最高責任者：稲盛和夫 JAL 元会長の地元、京都市伏見区大手筋商店街は大変な人出でした。10連休の2日目（4月28日）でしたが、165名もの国鉄闘争に次ぐ大量不当解雇撤回闘争支援に仲間が駆けつけてくれました。



JAL 闘争を支える京都の会が呼びかけ、きょうとユニオンや自立労連などのユニオンネットワーク京都の皆さんも参加され、長い商店街、東入り口から宣伝開始し、移動してはスポット演説と通行人や商店へのビラまき。

たいへん共感を持たれた御夫婦がずっと追っかけて話を聞いていただき、「名古屋から来たけど、名古屋でもこういう運動はやってるのですか?」「娘と誰

と誰に渡したいから・・」と、何枚もビラをお持ちになりました。ビラを受け取って「あ、JALか?稲盛はんか?!」と一生懸命ビラの内容を読まれる方など、市民の皆さん、観光客の皆さんの反応は絶大でした。

去年の3月3日のこの商店街での宣伝行動は、CA原告団からご参加いただき、約100店舗ある伏見大手筋商店街のオーナー総当たり作戦を展開して、稲盛和夫夫人(朝子さん)が「しょっちゅう来てるで!」というパチンコ屋さんまで教えていただきました(ある文房具屋さんの店主さんから)。



「JALは最高裁で不当労働行為が断罪されています。ぜひ稲盛さんにお知り合いの方はお声かけを!」「儲けなくして安全なしの稲盛イズムでは、また大事故が起きますよ」「経営の神様：稲盛さんの晩節を汚さないように」と訴え、500枚の原告団本部から送っていただいたチラシは予定した1時間できれいに完配できました。

(JAL 闘争を支える京都の会・K)